

## 式 辞

例年になく暖かさですでに桜も盛りを迎え、みずきの花が咲き始めました。本日この佳き日に、本校PTA会長 廣中俊夫様のご臨席を賜り、また、保護者の皆様のご列席のもと、平成28年度岐阜県立不破高等学校入学式を挙げていただけますことは、職員、在校生一同この上ない喜びです。

ただいま、109名の新入生の皆さんの入学を許可いたしました。改めて、ご入学おめでとうございます。職員、在校生ともども心より歓迎いたします。また、保護者の皆様におかれましては、今日という日を迎え、これまでのご苦勞が報われ、感慨ひとしおのこととお察しいたします。

本校は、昭和25年に開校した歴史と伝統ある学校であり、多くの卒業生がこの地域を支えてきました。平成17年度には単位制に改編され、多様な進路を実現するためのカリキュラムを備えた学校へと変貌を遂げました。新入生の皆さんもそれぞれの夢に向かって本校のシステムを最大限に活用し、有意義かつ充実した高校生活を送っていただきたいと願っています。

さて、新入生の皆さんは、夢を持っていますか？

新しい生活がスタートするにあたり、夢を持ち、目標を設定してください。夢ははるかかあなたにあるでしょう。目標は夢を実現するために近い将来に設定するものです。ただ、「願えば叶う」という訳にはいきません。夢を実現するためには、相応の努力を必要とします。中学生から高校生になり、次のステップに踏み出したのですから、目標も夢に近づくために高く設定してほしいと思います。そして、実現するための目安である目標から逆算して、今、何をすべきか、どんなことを頑張っておくべきかを考えてください。日々の生活を漫然と過ごすことなく、頑張りましょう。先生方があなたたちをサポートしてくれます。

ここで、皆さんに3つのお願いをします。

1つ目は、「授業を大切にしてください。」というお願いです。

高校生ですから、まず授業をしっかり受けて、勉強に取り組むことは当然のことです。

2つ目は、「あいさつ、みだしなみ、マナーをしっかりしてください。」「欠席・遅刻・早退を減らしてください。」というお願いです。

これらは、社会では当たり前のことであり、将来、就職するときに必ず重要なポイントになることです。

第一印象は、あいさつとみだしなみで決まります。

仕事はチームで行います。マナーは人間関係の潤滑剤です。

企業では、一人一人に役割があります。誰かが予定外に休めば、ほかの人にしわ寄せが行ったり、仕事が滞ってしまいます。欠席・遅刻・早退はよほどでないといけません。

3つ目は、「部活動や生徒会活動、ボランティア活動などに取り組んでください。」というお願いです。

授業でもいろいろなことが学べますが、教科の勉強だけでは学べないこと、身に付けられないことが「部活動や生徒会活動、ボランティア活動」などにはあります。年齢の異なる人との付き合い、他の学校の人たちとの付き合い、地域の人たちとの付き合い、様々な人と出会い、交わることを通じて身に付く社会性やものの考え方はきっと将来に生きることでしょう。もちろん、就職や大学などの面接試験でも役に立つと思います。

スマホのゲームやSNSに時間を費やすのではなく、生きた人間を相手に生きた学習をしてください。

これらのお願いは、皆さんの将来に必ず役立つものです。学力に加えて、いろいろな力を不破高校在学中に身に付けてくれることを心よりお願いし、期待して式辞といたします。

平成28年4月8日

岐阜県立不破高等学校長 岩田 善隆